

= 受賞 =

多田旭男特任教授(地域連携・研究戦略室) 平成 20 年度触媒学会功績賞を受賞

(研究協力課)

地域連携・研究戦略室所属の多田旭男特任教授に、触媒学会より平成 20 年度触媒学会功績賞を贈呈するとの連絡がありました。

多田教授は、長年にわたり「無機リン酸塩の表面酸塩基性質と触媒作用、及び感湿特性」、「メタン直接分解によるCO₂ 無排水素製造、及び機能性ナノ炭素の製造」の研究で優れた業績をあげ、産業界における実用化にも尽力され(特許技術実施権を獲得した道内企業は「平成20年度北海道新技術・新製品開発奨励賞」表彰を受ける)地域にも貢献されております。

また触媒学会活動においては、北海道地区

幹事・編集委員・北海道地区代表幹事・理事職等を9年にわたり歴任され、触媒学会に多大なる貢献をされました。

更に、教育分野においても「触媒化学」教科書の定番ともいえる服部英・菊池英一・瀬川幸一・多田旭男・射水雄三著「新しい触媒化学」、三共出版(初版第1版 1988 年)の出版構想は多田教授の企画・発案で生まれ、斬新な構成・内容は多くの読者の支持を得て、現在まで計 29 刷を重ねていることから、触媒学会の名を高めるとともに、触媒学会の発展に顕著な貢献をしている事が評価され、触媒学会功績賞に値するものと認められたものです。